

全ての争議を解決し
安全・安心の航空へ

航空連ニュース

航空労組連絡会
大田区羽田 5-11-4 フェニックスビル
Tel 03-3742-3251
Fax 03-5737-7819
No.1036 (36-10) 2022年3月17日

外航各社はコロナ規制緩和で再開・増便へ

世界各国で新型コロナウイルスの感染拡大が続き、外国航空会社では減便・運休が余儀なくされて来ましたが、現在コロナ対策の規制緩和で運航再開・増便を進めています。また、航空各社では、旅客減少の中で収益確保のために貨物輸送を強化しています。一方、ロシアのウクライナ侵攻で EU をはじめ各国ではロシア上空の空域飛行禁止により運休や他の飛行ルートへ変更するなど影響が出ています。22 春闘は厳しい状況下ですが、外航労働者の「雇用と生活を守る」闘いが重要で、労働組合としての役割が一層求められており、各労組と連帯して闘っていくことが重要です。

IATA は各国政府に渡航緩和を要請

国際航空運送協会(IATA)は、2021 年の全体収益は 2020 年比 26.7%増加し 4720 億ドルに回復すると予測しています。また、2022 年には収益がさらに 39.3%拡大し 6580 億ドルに達する見通しで、2011 年と同水準と予測しています。深刻な問題は未だ残るものの、回復に向けた道筋は見えてきているとしています。

IATA は、渡航禁止令の緩和を加速するよう各国政府に要請し、ワクチン接種を受けていない旅行者が出発前の抗原検査結果が陰性である場合に検疫なしの旅行を可能にし、渡航禁止令を取り除き、加速することを求めています。

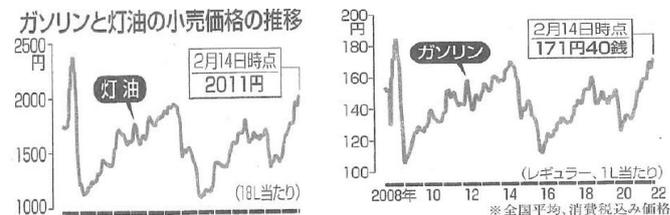
外航各社は収支改善、日本路線再開増便

米航空大手 3 社の 1 月～12 月の通期決算は収支改善となり、デルタ航空は黒字転換しています。また、ルフトハンザ航空は、赤字を半減し縮小しています。AF/KLM オランダ航空の第 3 四半期営業利益は 1 億 7800 万ユーロ(2 億 300 万ドル)の黒字となっています。タイ国際航空も営業損益は赤字ながら、人員削減と資産売却等で 2021 年 12 月決算は、551 億バーツの黒字を計上しました。各国のコロナ規制緩和で外航各社はサマースケジュール以降、日本路線など運航再開、増便を計画しています。

食品など生活関連の値上げ続く、 切り下げられた賃金回復と賃上げを

原油の高騰が続く中でガソリンや食品など生活関連が次々と値上げされています。特に物流費用の高騰は、全ての消費財への値上げへとつながり、2022 年 2 月の企業物価は既に 9.3%の上昇を記録しています。私たちの生活は、コロナ下で生活逼迫を余儀なくされています。22 春闘では、外航各労組は回答

指定日の 3 月 31 日に向けて要求作りなど取り組んでおり、切り下げられた賃金回復と賃金引き上げが必要です。



値上げ加速

商品・ブランド	企業名	実施日	上げ幅
チーズ、ビーツクリームなど食品24品目	明治	4月1日出荷分	5.4~7.9%
レトルトカレー、チョコレートなど食品143品目	明治	5月1日出荷分	3~11%
カルディシリーズ(シリアル)	日清シスコ	6月13日発売分	※6.7~14.3%
生菓子、焼き菓子	銀座コージコー	4月1日販売分	平均2.7%
スナック菓子	湖池屋	6月6日発売分	※6.7~8.7%
ココナッツサブレシリーズ(菓子)	日清シスコ	秋ごろ	※20%
DōTēシリーズ(飲料)	雪印メグミルク	8日	4.5~5.3%
雲母コーヒー	雪印メグミルク	15日	6円
ハンバーガー	日本マクドナルド	14日	10~20円
サンドイッチなど約60品目	ロソン	8日	約5~12%
味の素など(調味料)	味の素	6月1日納品分	2~13%
カセットガス	岩谷産業	6月1日出荷分	約15%
カセットコンロ	岩谷産業	4月1日出荷分	約5~15%
メリース(紙おむつ)	花王	4月1日出荷分	約10%

※価格を販売価格、内消費税を除外する実質値上げ

小麦供給に懸念

小麦粉製品への影響額	変化による影響額
小麦粉 1F 178円	+2.6円 (+1.5%)
食パン 1斤 178円	+1.0円 (+0.1%)
うどん (98)	+1.0円 (+0.1%)
中華そば (98)	+1.0円 (+0.2%)
小麦粉 (家庭用) (5kg)	+12.1円 (+4.4%)
小麦粉 (業務用) (1kg)	1* 278円

小麦供給は総務省「小麦供給計画」に基づき、小麦供給量は減少している。

外航労働者の雇用を守る闘いの強化を

外航日本支社ではコロナによる収支悪化を理由に、これまで希望退職による人員削減を強行におこなってきています。パキスタン航空では、日本支社閉鎖に伴い 2 名の組合員の解雇をおこなって来ましたが、タイ国際航空では、経営破綻の中で希望退職 42 名を募集し 41 名が退職を余儀なくされました。また、大阪の組合員に対しては、1 月 7 日付で強行に解雇してきおり、現在、不当な解雇を撤回させるべく労働審判を申し立てています。ユナイテッド航空では、現在でも退職勧奨が継続しており、労働組合は、対象になった組合員が希望すれば委員長が同席し不利益にならないように活動しています。外航の客室乗務員への雇止めや解雇が行われており、JCU では雇用を守る闘いを行っています。外航労働者にかける解雇に対して、一人も解雇させないという基本に立ち、連帯して闘いと支援が必要です。